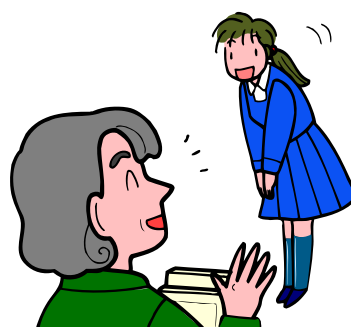


# 考動・躍動・感動

## 職場体験に向けて～礼儀編～

### ①身だしなみ

- ・清潔感のある身だしなみ！
- ・“おしゃれ”と“身だしなみ”の違い  
「おしゃれ」：自分のためにするもの  
「身だしなみ」：相手に対するもの
- ・時と場所と場合（TPO）にあった服装を！



### ②表情

- ・“笑顔”を大切に！

### ③態度・姿勢

- ・テキパキとした動作で、相手に好感と安心感を！

### ④あいさつ

- ・自分からあいさつを！
- ・笑顔で大きな声で相手の眼を見てあいさつをしよう。

### ⑤言葉遣い

- ・基本は丁寧語を！

○語尾に「です」・「ます」・「ございます」をつける。

○言葉の頭に「お」、「ご」をつける。

○尊敬語と謙譲語を使う。

○返事の際は、○「はい」 ×「うん」

謝罪する時は、○「すみません」or「申し訳ありません」

×「ごめんなさい」



### ⑥公共の場でのマナー

- ・電車やバス、道路は“みんなが使う場”という意識で！

「職場体験を前に・・・」ということで、先日、各事業所ごとに集まった時にみんなに配布したプリントの一部+αです。どれも『社会人』としては、当然のことばかりです。職場体験の2日間  
は、学校という小さな枠組みを出て、社会という大きな集団で過ごす2日  
間になります。一中学生ではなく、一社会人としての自覚と責任をもちな  
がら取り組みましょう。今回の職場体験を通して、いろいろなことを感じ  
たり考えたりする中で、社会に向ける視野が広がり、働くことの大切さ・  
素晴らしさを感じられることを期待しています。



# 職場体験に向けて～心構え編～

## ①何よりも安全に！

普段とは違う道を通ったり、公共交通機関を使ったりする人もいます。また、慣れない作業をする人もいるでしょう。慎重には慎重を期して、安全第一で取り組みましょう。

## ②感謝の気持ち

一番心にとめておいてほしいことは、

『各事業所の方は忙しい中、みんなのために温かく受け入れてくださった』

ということです。みんなを受け入れるということは、それだけ人と時間を割くことになります。しかし、それでも『中学生に何かを感じてもらえたら・・・』『中学生がこれからの人生を考える何かきっかけになれば・・・』という好意で、皆さんを迎えてくださいます。そのことだけは、常に心にとめて参加しましょう。

## ③『自分から学ぶ』という姿勢

「何を教えてもらえるかな?」「どんなことができるかな?」と、期待に胸をふくらませている人もたくさんいるかと思います。2日間という限られた時間であり、中学生なので、やれることは限られてくるかと思いますが、是非“自分から学ぶ!”という姿勢を忘れずに取り組みましょう。受け身で参加するのと、主体的に参加するのとでは、活動後の成果や自分自身の充実感も違ってきます。



# 職場体験に向けて～最終確認編～

## ○欠席をする場合

⇒体験時間よりも前に学校へ連絡（学校☎54-6511）

※直接、事業所には連絡をしないこと。

※同じグループの人にも連絡をすること。

## ○職場体験に向かう途中で何か問題が起こったり、トラブルに巻き込まれた時

⇒学校へ連絡

## ○体験終了⇒寄り道をせずに自宅に帰る。

※班長は、自宅に着いたら学校に終了報告の電話をする。

☆必ず2日間とも電話をすること。

※早く終わった場合でも、3時までは自宅で待機する。

※原則「部活なし」だが、大会前で活動をする部活の人も、事業所には用具・着替えを持っていかない。必ず、自宅に帰ってから学校に来ること。体験が早く終わっても、14日（木）は14：25、15日（水）は15：20以前に登校しないこと。



☆みんなの頑張りを心から願っています！